

ひよこだより

和歌山ろう学校 幼児教室（ひよこ組） 令和5年 6月号

梅雨、まっただ中。ろう学校では先日プール掃除を終え、水しぶきを上げてこの季節を楽しんでいます。ひよこ組さんも7月14日に集団活動で水遊びを計画しています。こんな時、「補聴器はどうしておく?」「人工内耳は?」等、管理についてもお伝えしていきます。

また、火災避難訓練は新聞社やテレビでも取り上げられ、ご覧になった方がおられるかもしれませんが、「放送の音がきこえなかった時どうするか?」「どこに逃げるのか?」等を練習しておくことや、咄嗟の判断をする力が必要です。指示を待っているだけでなく、自らが考えて行動する「主体的な学び」の基礎をひよこ組から身につけていきたいですね。

9月21日10時~本校のコーディネーターでもある中瀬浩一先生（同志社大学）を迎えて「きこえにくい子どもの将来を見据えた早期教育・親子関係について」（仮）と題してお話していただきます。

とても気さくな先生ですので、日頃子どもさんとの関わりで悩んでいること等、何でもお答えいただけます。是非今からご予約下さい。



絵本の紹介
顔まねで楽しく遊ぼう!



集団活動「シャボン玉遊び」

6月に迎えた新しいお友達を含み、親子3組が参加しました。高く飛ぶシャボンの泡を目でおったり、手について割れたのを不思議そうに眺めたり・・・お友達と目を合わせて何やら言いたそうな表情を浮かべてみたり!

お部屋に入ってから、風船遊びや電車ごっこを楽しみました。



7月21日から8月25日まで学校は夏休みに入ります。この間、ひよこ組のみなさんは成長し続けますが、学校へ来ることで補聴器をつけるきっかけになっていた子どもさんは、ご家庭でも装用習慣を付け、言葉の発達を促すことが大切です。そこで、ひよこ組担当者が家庭訪問をさせていただき、保育室と同じように遊びながら、ご家庭での様子を見せていただきます。ご希望があればお早目にお知らせ下さい。